

与謝野町合併 20 周年記念フラグシップアクション 822 万円

令和 7 年度は与謝野町が誕生して 20 年の節目を迎えます。私たちは、先人たちの並々ならぬご尽力の結果、誕生した与謝野町をより豊かなまちとして次代に継承していく責務を有しています。これまでの歩みを振り返り、未来を展望していく機会にしていまいりたいと考えております。年間を通して、各種記念事業を展開します。

京都府立看護学校整備事業

本町男山地区に立地をしている京都府立看護学校が新たに生まれ変わります。令和 7 年に入り、令和 8 年度中の完成をめざして、学舎と学生寮の新設に向けて整備工事がはじまりました。現在 1 学年 40 名の定員ですが、60 名の定員となると同時に、学生寮は 100 室で個室化が図られます。この間、近隣首長や府議会議員の皆さまとともに関係各所への要望を重ねながら、立地自治体として様々な調整を行ってまいりました。本整備事業の推進によって、当地域の医療体制が充実してまいりますので、とても嬉しく思っています。

養蚕事業の誘致が実現

織物事業者の皆さまの弛まぬご努力によって、与謝野町は世界最高峰の絹織物産地となりました。かけがえのない産業を次代に継承していくために、原料を生産する養蚕事業を地域に定着させたいと考えてまいりました。この度、与謝野町で世界一のシルクを創りたいという企業の誘致が成功し、この春から桑飼地域で養蚕事業を見据えた桑園整備がはじまりました。関係者の皆さまのご尽力に感謝いたします。



(写真上) 桑飼地域・養蚕事業を見据えた桑園整備
(写真左) 近隣首長や府議会議員の皆さまとともに、
西脇京都府知事に要望を重ねてきました
(写真下) 京都府立看護学校イメージ図



与謝野町の財政状況について

令和 4 年度の与謝野町の決算において、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に示されている 4 つの財政指標のひとつである「実質公債費比率（家計に例えると、年収に対して借金の返済が占める割合）」が北海道夕張市の 67.4％に次いで 17.2％となったことが新聞紙上で報道されました。財政破綻するといった不安をかきたてる言動もあり、ご不安を感じられた方もおられるかもしれません。

結論を申し上げますと、「実質公債費比率」を含む 4 つの財政指標は、国の基準を下回っており、まちの貯金である基金を積み立てていること、まちの借金である町債残高は減少していること、実質収支は黒字であることなどから、財政破綻が起こるような状態ではありません。今後もそのような状態にはなり得ません。詳しい解説については、下記の QR コードからご確認ください
なぜ、「実質公債費率」が高いのかと申しますと、特別会計の借金返済への一般会計からの繰出金が多いことが影響しています。

繰出金が多い要因は、合併直後の平成 18 年から平成 23 年までの短期間で下水道整備を行ったことに伴う借金返済によるものです。

一連の報道により、住民の皆さまからはなぜそのような下水道整備を行ったのかとご質問を受ける機会もありましたが、私は生活環境の向上と流域の環境改善のためには必要な事業であったと繰り返しで説明してまいりました。

行政運営のバトンを受け取り、正確に財政状況を把握していく中で、今後の見通しをもちながら財政運営を行ってまいりましたので、世論が過熱しても冷静に原因や対策をご説明してまいりました。今後においても、持続可能な行財政運営に努めてまいります。

財政破綻するといったフェイクニュースには十分にお気をつけください。



与謝野町の財政状況

行財政改革の推進

持続的な行財政運営を行うために重要な施策の一つに公共施設の管理運営を位置づけています。平成 27 年 9 月に公共施設の現状を把握・分析するための公共施設白書を策定したことを起点に、公共施設等総合管理計画及び実施計画に基づき各施設の適正化に努めてまいりました。令和 6 年度末までに全 166 施設のうち 46 施設（改修 6 閉鎖 1 統合 6 廃止 27 解体 4 新設 2）で取り組みを進めました。住民の皆さまとの対話を通して、各施設のあり方を見定めてまいります。

夢と希望の与謝野町をつくる会

（山添藤真 後援会）

〒629-2263 京都府与謝郡与謝野町字弓木 493 番地

TEL : 0772-46-2031 (携帯 080-2077-4591)

FAX : 0772-46-4394

EMAIL : toma.yamazoe@gmail.com

www.yamazoetoma.com

与謝野町長
山添藤真

TOMA Yamazoe

April 2025 vol.01

町政報告

住民の皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
先の選挙で住民の皆さまの温かいご支援を賜り、三選を果たさせていただいてから、早くも 3 年の歳月が過ぎようとしています。この 3 年間を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが 2 類から 5 類に移行し、社会的・経済的な活動が活性化してまいりました。一方で、国際的な政治環境の変化の影響を受け、日本国内全域でエネルギーコスト高が続くと同時に、日常生活全般においても物価が高騰しているところです。
そのような状況の中、先の選挙で掲げた公約集「未来への展望（安心安全・活力向上・住民参画を理念にすえた 7 つの基本政策及び 36 の施策）」を果たすために、誠心誠意取り組んでまいりました。令和 7 年度については、これまでのまちづくりの流れを踏まえ、住民の皆さまに寄り添い、住民の皆さまと共にやさしいまちづくりを実現してまいりたいと考えております。
本町政報告では、近年の取り組みを振り返るとともに、令和 7 年度の方針や予算のご紹介を
していまいります。



令和 7 年度施政方針





（写真左）
英国ウェールズ・アベリスツイス市との
友好協定を締結。



（写真右）
旧尾藤家住宅が国の重要文化財に指定。祝賀
会が開催され、多くの方々と賑わいました。

令和 4 年度～令和 6 年度

2022 - 2024

与謝野町出産準備支援金の創設

子ども・子育て環境の充実を図るために、出産に係る経済的負担の軽減を目的に 1 児につき 1 0 万円を給付する「出産準備支援金制度」を創設いたしました。

与謝野町長等政治倫理条例の制定

町長等が持つべき倫理観や地方自治の根本的な原則を政治倫理基準とする他、町長等が政治倫理基準等に違反する疑いがある場合に町民の皆さまから調査請求をすることができることを定める等、自己の地位による影響力を行使して、自己の利益を図ることがないように必要な措置を規定しています。

クアハウス岩滝の営業再開

長年にわたり指定管理者制度の活用によって施設運営をしてまいりましたが、町直営運営により営業を再開いたしました。利用者の皆さまのご協力によって、安全を第一とした営業を行っています。令和 6 年度には、加悦小学校のプール授業を行い、児童からも楽しかったとの感想を受けています。

グループホーム「つばき・りあん」が開所

加悦地域の公共施設跡地に障がいのある皆さまが安心して生活することができる拠点が開所いたしました。当事者及びご家族を支えていくための大切な施設です。設立及び開所にご尽力いただきましたすべての関係者の皆さまに心から感謝いたします。

英国ウェールズ・アベリスツイス市との友好協定を締結

第二次世界大戦中に大江山ニッケル鉱山にて捕虜として強制労働に従事していた故フランク・エバンス氏の平和への思いを受け、旧加悦町の時代にはじまった国際交流事業です。持続的な交流を実現するために、アベリスツイス市と与謝野町は友好協定を締結いたしました。本町にとっては、初の国際的な友好協定の締結です。昨年 1 1 月には、マルドウィン市長を含む 8 名の視察団が本町にお越しになり、住民の皆さまとも交流していただきました。

住民票の写し・印鑑登録証明書のコンビニ交付開始

住民の皆さまが役場にお立ち寄りになる目的は各種諸証明の発行手続きが 7 0 %程度との調査結果を受け、コンビニなどにおいても住民票の写しや印鑑登録証明書を発行しております。今後も、オンライン手続きを含めてサービス内容の拡充を図ってまいります。

能登半島地震に伴い職員を被災地に派遣

元旦に発生した令和 6 年能登半島地震に職員を派遣し、被災地支援を行うとともに大地震が発生した際の対応を学ばせていただきました。その後、国府と協調し、木造住宅等耐震化支援及び耐震診断士派遣制度を強化いたしました。



現地での宮津与謝消防組合
の活動の様子

旧尾藤家住宅が国の重要文化財に指定

重要伝統的建造物群保存地区にあるちりめん街道の中心的な役割を担っている旧尾藤家住宅が国の重要文化財に指定されました。元の所有者であった尾藤様をはじめ、長年にわたり保存にご尽力されてきた地域住民の皆さまのお力添えの賜物です。深く感謝申し上げます。令和 6 年 4 月には祝賀会が開催され、多くの方々と賑わいました。

特別養護老人ホーム与謝の園開所

地域に愛される社会福祉法人によって旧桑飼小学校の跡地で特別養護老人ホームが開所いたしました。このことにより、安心して暮らし続けることができる地域づくりが進みました。与謝野町役場としても長年にわたり伴走してまいりましたので、とても嬉しいです。



旧桑飼小学校の跡地で
特別養護老人ホーム開所

子育て支援医療費助成の対象年齢を高校生相当年齢まで拡大

令和 6 年 4 月診療分から高校生相当年齢の方まで入院・通院の医療費助成制度を受けていただくこととなりました。入院・通院にかかった医療費のうち、保険診療分の自己負担額を助成しています。内容は、0 歳から 1 8 歳を対象に（1 医療機関・月・2 0 0 円）です。

令和 7 年度

2025 -

令和 7 年度については、私が選挙で掲げました公約と第 2 次与謝野町総合計画の整合性を図りながら各種政策を推進することを基本原理として、住民の皆さまに寄り添う、やさしいまちづくりを実現・強化してまいりたいと考えております。その礎となる令和 7 年度当初予算ですが、総額 2 2 4 億 8 , 3 8 6 万円となり、対前年度 8.6 % 増となりました。令和 7 年度の行政運営の指針をお示した施政方針演説と当初予算の詳細は下記の Q R コードからご確認くださいましたら幸いです。

以下、主な事業やまちの動きについてご紹介いたします。



令和 7 年度当初予算



駅前広場整備及び駅舎整備のイメージ図

旧岩屋小学校跡地・新たな学校給食センターのイメージ図



学校給食センター施設整備事業 81,874 万円

旧岩屋小学校跡地に新たな学校給食センターを整備し、令和 8 年度中の供用開始をめざします。町内 6 小学校と 3 中学校に通う児童生徒に安全で美味しい給食を提供する予定です。施設供用後はアレルギー対応と代替メニューの充実を図ります。

認定子ども園施設整備事業 8,617 万円

野田川地域に新たな認定子ども園を整備し、令和 9 年度中の開園をめざします。石川保育所周辺に定員 1 8 0 名の新園舎を整備するために、建築工事設計業務と敷地造成工事等を実施いたします。

与謝野駅整備事業 1,022 万円

与謝野駅は丹後山田駅として開設されてから本年で 1 0 0 年の節目を迎えます。この間、地域住民の皆さまが主体的に駅周辺のまちづくりに取り組んでこられました。駅周辺の活性化のみならず、その効果をまち全体に広げていくために各種事業に取り組みます。令和 7 年度は、駅前広場整備工事の実施設計及び駅舎整備工事の基本設計を行います。令和 9 年度中の整備完了をめざします。

TANGO OPEN CENTER グランドオープン

丹後織物工業組合の敷地内に丹後の高い織物技術と美しい製品にふれることができる拠点が設置されました。あわせて、絹織物の製造工程のなかで重要な役割を担う精練を見学できるようになりました。



京都府消防操法大会で与謝野町消防団が準優勝

住民の皆さまの生命・身体・財産を守るために、昼夜を問わず活発に活動していただいている与謝野町消防団。日頃の高い指揮・技術力を発揮され、京都府の消防操法大会（ポンプ車操法の部）において準優勝を飾られました。与謝野町消防団ここにあり！のご活躍でした。



（写真上）京都府の消防操法大会の様子

（写真下左・右）野田川地域及び加悦地域において「よさの乗合交通」の本格運行を開始

よさの乗合交通の本格運行を開始

公共交通事業者における運転士不足の中、持続可能な公共交通体系を整えるために関係者の皆さまのご協力を得て、野田川地域及び加悦地域において「よさの乗合交通」の本格運行を開始いたしました。令和 6 年 1 2 月には、中野国土交通大臣にもご来町いただき本事業をご視察いただきました。